

# 大村市下水道事業経営戦略2021 前期計画（令和3年度～令和7年度）

## 1 計画の位置づけ

本計画は、令和3年3月に策定した「大村市下水道事業経営戦略2021」の各施策の進捗状況を評価・検証するとともに、水需要や社会情勢の変化をとらえながら施策の推進や改善に取り組むため、令和3年度から令和7年度までの5年間の中期計画となるものです。

## 2 経営の基本方針

基本方針 **快適で暮らしやすい都市環境の整備**

基本目標	基本施策	施策
1 快適な生活環境の保全	(1) 生活排水対策の推進	① 未整備区域の下水道整備促進
		② 水洗化の促進
2 適正な施設更新や危機管理の強化	(1) 下水道施設の更新	① 管路の計画的更新
		② 設備の計画的更新
	(2) 災害対策の強化	① 下水道施設の耐震化
		② 浸水対策の推進
	(3) 危機管理対策の強化	① B C Pの運用
	3 環境に配慮した事業運営	(1) 環境対策
② 高度処理施設の整備促進		
4 適正な業務運営と維持管理	(1) 適正な維持管理	① 下水道施設台帳システム活用による維持管理の効率化
		② 不明水調査及び修繕の実施
	(2) 事業の効率化	① 最適運営形態の検討
5 サービスの向上と経営の安定	(1) 市民サービス向上	① 積極的な情報発信
	(2) 経営基盤の強化	① スtockマネジメント計画の策定（管路、ポンプ場）
		② 更新需要の増大に備えた資金の確保
		③ 技術力の継承・向上
	④ 汚水処理の最適化	
	⑤ 広域化の検討	

## 3 主な施策の方向性

快適な生活環境を実現するため、未整備区域の下水道整備を進め、汚水整備率91.4%を目指します。

適正な施設更新では、処理場及びポンプ場のストックマネジメント計画を策定し、計画的な改築更新を行います。ストックマネジメント計画策定、大村浄水管理センター汚泥搬送設備改築更新、杭出津雨水ポンプ場非常用発電機改築更新などを実施します。

災害対策では、大村浄水管理センターの水処理施設7系列のうち2系列の耐震補強を行います。また、浸水リスクが高い箇所として、沖田、竹松地区、国道（杭出津工区）の雨水整備を進めます。

環境対策では、長崎県が策定した大村湾流域下水道総合計画の水質基準達成に向け、大村浄水管理センター水処理施設7系列のうち1系列は、令和元年度に高度処理施設を導入し、さらに令和5年度までに1系列を改築し、高度処理化を進めます。

運営基盤の強化については、企業債残高水準の適正管理のため、令和7年度末の企業債残高を約9.4億円まで引き下げるとともに、更新需要の増大に備えた資金の確保として、補填財源残高を約1.6億円確保します。

また、老朽化する農業集落排水処理施設の維持管理・更新に係るトータルコストの縮減を図るため、農業集落排水事業区域を公共下水道へ統合し、汚水処理の最適化を進めます。

## 4 施策の内容

### 1 快適な生活環境の保全

#### (1) 生活排水対策の推進

① 未整備区域の下水道整備促進	【施策内容】 市民の快適な生活環境を実現するために、未普及地域で污水管渠の整備を進め、新たな開発の計画地区については、計画的に污水管渠の面整備を進めます。	【目標値等】 污水整備率 R1実績値：89.2% R7目標値：91.4%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 1,007百万円
② 水洗化の促進	【施策内容】 水洗化を促進するために、下水道の日（9月10日）に合わせPR期間を設定し、計画的に未水洗家屋への戸別訪問を行います。	【目標値等】 水洗化率 R1実績値：97.8% R7目標値：98.5%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7

### 2 適正な施設更新や危機管理の強化

#### (1) 下水道施設の更新

① 管路の計画的更新	【施策内容】 下水道施設全体の点検・調査等を行い、客観的な評価と長期的な施設の状態の予測から、点検・調査・修繕・改築を一体的に捉えたうえで、ストックマネジメント計画を策定し、計画的な更新を行います。	【目標値等】 ストックマネジメント計画策定(管路) R1実績値：- R5目標値：計画策定	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 114百万円
② 設備の計画的更新	【施策内容】 大村浄水管理センターや各ポンプ場で増加する耐用年数を経過した老朽化設備について、ストックマネジメント計画を策定し、計画的な改築更新を行います。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 2,397百万円

#### (2) 災害対策の強化

① 下水道施設の耐震化	【施策内容】 大村浄水管理センターの耐震診断を行い、診断結果に基づき大規模災害が発生した際にも業務継続ができるように施設の耐震化を進めます。	【目標値等】 施設耐震化率 R1実績値：14.3% R7目標値：42.9%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 61百万円
② 浸水対策の推進	【施策内容】 浸水リスクが高い箇所を優先して雨水管路の整備を進めます。 また、関係課や関係機関と連携を図り、効率的な雨水管路の整備を進めます。	【目標値等】 雨水整備率 R1実績値：55.7% R7目標値：59.5%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 958百万円

#### (3) 危機管理対策の強化

① BCPの運用	【施策内容】 業務継続計画（BCP）を運用し、随時、必要な見直しを行います。 また、上下水道局危機管理計画に基づいて、職員による訓練の実施や関連部署・機関等との連携調整を図ります。	【目標値等】 災害対応訓練 R1実績値：- 目標値：毎年1回	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
----------	--	---	-----------------------

### 3 環境に配慮した事業運営

#### (1) 環境対策

① 下水道資源の有効活用	【施策内容】 下水処理水、下水汚泥などの資源や下水熱、消化ガスなどのエネルギーの利活用について、引き続き調査研究を行います。	【目標値等】 -	【事業予定期間等】 期間 R3～R7
② 高度処理施設の整備促進	【施策内容】 大村湾流域別下水道総合計画に基づき、富栄養化物質である窒素とリンの除去を目的として標準活性汚泥法の高度処理施設への改築を推進します。	【目標値等】 高度処理実施率 R1実績値：14.3% R7目標値：28.6%	【事業予定期間等】 期間 R3～R7 事業費 771百万円

4 適正な業務運営と維持管理

(1) 適正な維持管理

① 下水道施設台帳システム活用による維持管理の効率化	<p>【施策内容】</p> <p>平成27年度に導入した下水道台帳管理システムを活用し、点検結果、修繕履歴、市民からの通報記録などを蓄積、分析することで、効率的な維持管理や施設更新を行います。</p> <p>また、下水道台帳閲覧システムによる窓口サービスの向上を図ります。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>データ更新率 R1実績値：1,340件 R7目標値：1,350件</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7 事業費 10百万円</p>
② 不明水調査及び修繕の実施	<p>【施策内容】</p> <p>不明水の増加は、下水道施設への負荷の増大と下水処理費用の増加、道路陥没の原因になることから、管路内調査や修繕など不明水対策を実施します。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>止水箇所数 R1実績値：0か所 目標値：毎年160か所</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7 事業費 57.5百万円</p>

(2) 事業の効率化

① 最適運営形態の検討	<p>【施策内容】</p> <p>民間のノウハウを活かし、効率的な事業運営ができる項目に関して検討します。</p> <p>また、料金徴収等業務では、高い収納率を維持するため、委託業者との連携を強化します。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>収納率 R1実績値：99.1% R7目標値：99.1%</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7</p>
-------------	--	--	----------------------------------

5 サービスの向上と経営の安定

(1) 市民サービス向上

① 積極的な情報発信	<p>【施策内容】</p> <p>HPや広報紙などを活用し、事業運営に関することや水質等の情報、災害時の被災状況など必要な情報を積極的に、わかりやすく発信していきます。</p> <p>また、施設見学や児童対象のパンフレット配布など、下水道事業に対する理解と信頼性の向上に努めます。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>広報掲載回数 4回/年 R1実績値：4回/年 目標値：毎年4回</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7 事業費 5.4百万円</p>
------------	--	--	---

(2) 経営基盤の強化

① スtockマネジメント計画の策定（管路、ポンプ場）	<p>【施策内容】</p> <p>下水道施設の効率的で持続可能な管理のため、目標とする明確なサービス水準を定め、長期的な施設の状態を予測しながら、点検・調査・修繕・改築を一体的に捉えて下水道施設を管理するStockマネジメント計画を策定し、実施します。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>Stockマネジメント計画策定 R1実績値：- R3目標値：計画策定（ポンプ場） R4目標値：計画策定（処理場） R5目標値：計画策定（管路）</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R5 事業費 176.5百万円</p>
② 更新需要の増大に備えた資金の確保	<p>【施策内容】</p> <p>職員の不断のコスト意識と節減努力、維持管理コストや建設コストの低減の検討、企業債残高水準の適正管理、投資計画と財政計画の調和を図り、計画的な更新資金の確保に取り組みます。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>企業債残高 R1実績値：12,880百万円 R7目標値：9,172百万円 補填財源残高 R1実績値：1,970百万円 R7目標値：1,631百万円</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7</p>
③ 技術力継承・向上	<p>【施策内容】</p> <p>「大村市上下水道局人材育成基本方針」に基づき各種研修へ積極的に参加させ職員の技術力向上を図るとともに、職者の再任用制度を活用し技術力の継承に努めます。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>各種研修等参加人数 R1実績値：13人/年間 目標値：毎年24人</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7 事業費 13.5百万円</p>
④ 汚水処理の最適化	<p>【施策内容】</p> <p>老朽化する農業集落排水処理施設の維持管理・更新に係るトータルコストの縮減を図るため、農業集落排水事業区域を公共下水道へ統合し、汚水処理の最適化を進めます。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>統合率（整備率） R1実績値：- R7目標値：42.9%</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7 事業費 211.7百万円</p>
⑤ 広域化の検討	<p>【施策内容】</p> <p>下水道事業の処理費用の負担軽減を目的とし、長崎県の研修会等に参加し、検討を行います。</p>	<p>【目標値等】</p> <p>-</p>	<p>【事業予定期間等】</p> <p>期間 R3～R7</p>

5 投資・財政計画

(1) 投資計画

	R3	R4	R5	R6	R7	計
汚水管布設事業	291,500	330,900	272,084	81,500	144,167	1,120,151
整備事業	270,000	309,400	250,584	60,000	116,167	1,006,151
更新事業	21,500	21,500	21,500	21,500	28,000	114,000
雨水管布設事業	314,000	310,500	85,000	48,000	200,000	957,500
整備事業	314,000	310,500	85,000	48,000	200,000	957,500
ポンプ場改築事業	30,000	20,000	132,000	462,000	209,400	853,400
処理場改築事業	576,253	247,000	376,400	200,000	141,300	1,540,953
高度処理事業	0	289,000	193,000	0	289,000	771,000
農業集落排水事業統合事業	20,000	40,000	90,916	10,000	50,833	211,749
合計	1,231,753	1,237,400	1,149,400	801,500	1,034,700	5,454,753

(2) 財政計画

収益の収支

(単位：千円)

区 分	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)	令和3年度 (予算)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収益	2,869,977	2,895,932	2,956,433	2,772,131	2,757,431	2,761,539	2,714,581
営業収益	1,838,486	1,873,267	1,911,430	1,814,323	1,814,089	1,814,537	1,807,439
料金収入	1,660,877	1,677,952	1,705,970	1,657,570	1,662,364	1,667,158	1,671,991
一般会計負担金	159,072	177,016	187,185	138,216	133,188	128,842	116,911
その他	18,537	18,299	18,275	18,537	18,537	18,537	18,537
営業外収益	1,024,983	1,022,662	1,045,000	957,808	943,342	947,002	907,142
一般会計補助金	400,459	377,361	316,314	372,602	355,553	341,545	304,772
長期前受金戻入	618,136	639,082	721,399	578,583	581,166	598,834	595,747
その他	6,388	6,219	7,287	6,623	6,623	6,623	6,623
特別利益	6,508	3	3	-	-	-	-
費用	2,378,605	2,532,127	2,603,191	2,536,625	2,520,468	2,548,593	2,544,187
営業費用	2,125,564	2,284,929	2,375,484	2,355,459	2,360,732	2,408,162	2,420,359
職員給与費	115,019	135,706	116,167	116,795	117,695	118,603	119,516
経費	677,996	769,652	898,799	893,118	883,089	893,039	908,936
減価償却費	1,332,549	1,379,571	1,360,518	1,345,546	1,359,948	1,396,520	1,391,907
営業外費用	251,278	246,069	225,840	179,403	157,973	138,668	122,065
支払利息	246,745	229,401	207,234	176,699	155,269	135,964	119,361
その他	4,533	16,668	18,606	2,704	2,704	2,704	2,704
特別損失	1,763	1,129	1,867	1,763	1,763	1,763	1,763
当年度純利益(又は純損失)	491,372	363,805	353,242	235,506	236,963	212,946	170,394

資本的収支

区 分	令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)	令和3年度 (予算)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	1,048,779	1,170,354	954,634	1,042,885	974,633	731,661	895,470
企業債	464,023	682,100	350,500	433,090	402,290	280,525	362,145
一般会計補助金	112,330	103,864	103,526	115,620	108,968	109,526	110,095
負担金	61,082	108,262	69,605	61,082	61,082	61,082	61,082
国県交付金	411,344	276,125	431,000	433,090	402,290	280,525	362,145
支出	2,212,670	2,549,335	2,456,258	2,295,498	2,168,881	1,795,029	1,923,731
建設改良費	1,023,650	1,364,082	1,362,410	1,237,400	1,149,400	801,500	1,034,700
うち職員給与費	37,119	45,699	45,778	45,699	45,699	45,699	45,699
企業債償還金	1,189,020	1,175,253	1,083,848	1,058,098	1,019,481	993,529	889,031
収入額が支出額に 不足する額	1,163,891	1,378,981	1,501,624	1,252,613	1,194,248	1,063,368	1,028,261
補填財源残高額	1,970,903	1,706,485	1,405,304	1,381,585	1,413,009	1,504,978	1,631,696
企業債残高	12,879,660	12,386,507	11,653,159	11,028,151	10,410,960	9,697,956	9,171,070